

第327回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期日 2018年9月20日 (木) 13:00~17:00

会場 オルガノ株式会社 (東京都江東区新砂1-2-8、電話: 03-5635-5191)

交通: 東京メトロ東西線「東陽町駅」下車 (3番出口) 徒歩7分

開催趣旨 研究開発やルーチン分析において経営資源を効率化し、コストを削減するためには、分析法、試薬、器具、機器、データ処理、ワークフローなどを見直す必要があります。現状把握を行い、問題点を洗い出すことができても、改善策を導き出すことは容易ではありません。そこで、HPLC、LC/MS に関連する製品を取り扱うベンダーからはコスト削減のノウハウと、ユーザーからは コスト削減の事例を紹介していただきます。

講演主題 「HPLC、LC/MS におけるコスト削減のコツ」

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

((一財) 日本食品検査) 橘田 規

1. 「トータルコストを下げる前処理メソッドの作り方」 (13:05~13:35)

(バイオタージ・ジャパン (株)) 加藤尚志 (LC分析士三段、LC/MS分析士初段)

2. 「コアシェル・sub-2 μm カラムがもたらすコスト削減の効果」 (13:35~14:05)

(Restek 日本支社) 海老原卓也 (LC分析士二段)

3. 「前処理フィルターの的確な選定と買う? 作る? 分析用水の選択によるコスト削減」 (14:05~14:30)

(メルク (株)) 石井直恵 (LC分析士二段)

4. 「分析データを集中管理することによるメリット」 (14:30~15:00)

(日本ウォーターズ (株)) 平城里香

休憩 (15:00~15:30)

5. 「分析機器や試薬の購入から維持までのコスト削減」 (15:30~16:00)

(ハウス食品グループ本社 (株)) 神山和夫 (LC分析士二段、LC/MS分析士二段)

6. 「ラボにおけるコスト削減の一例」 (16:00~16:30)

((一財) 残留農薬研究所) 坂 真智子 (LC分析士二段)

7. 総括「HPLC、LC/MS におけるコスト削減のコツ」 (16:30~17:00)

(東京理科大学) 中村 洋

参加費 LC研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会) 会員: 3,000 円, その他: 4,000 円, 学生: 1,000 円 (参加費は当日申し受けます)。申込締切後はそれぞれ 1,000 円増額になります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費4,000 円) 参加希望者は必ず事前にお申込みください (参加費は当日申し受けます)。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って 4,000 円で受け付けます。

申込締切日 開催日の5日前 (土休日含まず) までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記のうえ、FAXまたはE-mailにより下記までお申込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田ハイツ304号

(公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

(電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: kondankai-hp@jsac.or.jp)